いる呼の出て、自分の聞数目のセカンドが聞えるのと同じ原理によるものです。

ワイヤレス・レコード・プレヤーの疑問

【問】 昭和4月号80ページ、ワイヤレス・レコード・プレーヤーを使用内線加増に使えるとあるのは、電話線で使用式と思いますが、もし電線で先いとされば、どの程度の距力まで行きれるのですか。（長野市　山本哲男）

【問】 昨年10月号の強力なワイヤレス・レコード・プレヤーを作って使ようと思うのですが、これを作って聞いても電波法に違反しないでしょうか。お説明を願います。（岡山県　大橋崇二）

【答】 旧逓信電波局では、どんな電波設定でも一定期間では適法ということになっていましたが、こんどの新らしい電波法では、ナスト・オ。シレーダーや、ワイヤレス・レコード・プレーヤー、インターホンでは許可しないことになり、これをいかことにして、「自分でワイヤレス・レコード・プレーヤーで通話を試みようなどという形の利用をはることでしょう。電波法で認めているワイヤレス・プレーヤーの設定は、実際ラジオ・ポートの電を出さずにあるが、他のラジオ・通信設備に妨害を与えない範囲のように設定しています。ラジオ・ポートというのは、まず数下のレコード・プレーヤーを、2階の部屋で使用して使いこなる位の電波でしょう。それ以上50m とか100m とかいって設定しているのは、おれば範囲であると会社でいるようなもので、あまり感心しません。旧式ラジオ付ヨ　これは制限はありませんが、周波数と能力に制限があり、二人用程度はまだ許可の電波に合も使っておりません。だからで電波を出すことはやめましょう。

＊　＊　　＊　＊　　＊　＊

国内新製品紹介

山中電機の高周波信号発生器 S型シリーズ

テレビジョン・ラジオの山中電機より8種類の新型S型スーパーが発売されたのでご紹介しよう。

高周波発生器 SS-S型

増幅管のプッシュプル型のオシレータに、自動利得調整を加えた、スーパーヘテロダインである。PTFとの切換入力用のキャリヤ発振と同時作動する。PTFと同時入力用のキャリヤ発振と同時作動する。PTFと同時入力用のキャリヤ発振と同時作動する。PTFと同時